

<競技上の確認事項>

1、競技規則について

本大会は2022年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則及び競技要項により実施する。
ただし、少年男女のネットの高さは、成年男女と同規定とする。

2、試合の進行について

- (1) 競技日程及び試合順序は、プログラムに記載した通りに行い、全種別とも3セットマッチとする。
- (2) 成年男女関東ブロック代表は2チームで、7都県を2ブロックに分け、トーナメント戦(4チーム)及びリーグ戦(3チーム)を行い、各ブロックの1位チームを関東ブロックの代表とする。
- (3) 少年男女はダブルイリミネーション方式による代表決定戦で4代表とする。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策により、開始式は行わず原則、無観客とする。
- (5) 感染症予防のため、第1試合のチームの入場は9時00分とする。第2試合以降のチームの入場は前試合の設定時間とする。
- (6) 試合開始時刻は、8月27日(土)の成年男女は10時00分、少年男女は13時00分とする。また8月28日(日)の少年男女は10時00分とする。なお、両日とも第2試合以降は時間設定で実施するが、前試合の終了が遅れ、次試合の開始予定時刻に開始できない場合は、前試合終了後コート点検が完了し、合同練習(10分間)後にプロトコールに入る。また、試合が連続する場合は、前の試合終了15分後にプロトコールに入る。
- (7) 本大会は、全試合ワンボールシステムを採用する。また、フロアモッピングについてはコート内の選手が速やかに行う。ただし、タイムアウト及びセット間は、ベンチの競技参加者がモップで拭くこと。
- (8) 隣接するコートの試合日程が終了している場合、該当両チームの合意が得られれば、コートを変更して試合を実施できることとする。
- (9) 全試合、給水のためのタイムアウトを実施します。各セット、リードするチームが13点に達したとき、30秒間の給水を行います。このタイムアウトは熱中症予防の観点から給水を目的とするものであり、その間選手はウォームアップエリア付近で給水を行う。また監督はベンチに座っていることとし、選手に指示を出すことは許可されない。

3、コートの使用について

メインアリーナの使用は、第1試合目のチームは両日とも9時00分から第1試合のプロトコールまでとする。第2試合以降のチームは、前試合終了後コート点検が完了した後、次試合のプロトコールまでとする。

サブアリーナはウォームアップ場(ネットなし男女半面ずつ)とし、ボールの使用も可とする。なお使用については、実施している試合の次の試合のチームのみとする。

4、試合間について

設定時間前の練習はフリーとするが、ボールの使用はパスのみとし、ネットを使用しての練習は禁止とする。なお、隣接コートで試合が行われていない場合はこの限りではない。

5、エントリーの変更について

参加申込書に記載された監督及び選手の変更は、疾病・傷害・妊娠等の場合に限る。（監督は仕事上の理由も可。この場合、所属長に理由書を書いてもらい提出。）変更する場合は、「第 77 回国民体育大会関東ブロック大会参加選手・監督交代（変更）届」に必要事項を記載し、必要部数を作成のうえ、診断書を添付して全種別とも 8 月 25 日（木）15:00 までに東京都バレーボール協会（e-mail: mva@tokyo-mva.com）へメールで提出すること。それ以降の変更は認めない。大会期間中を通してコンポジションシートの提出は行わず、全て申込書及びエントリー変更届を元にチェックするので十分に注意すること。

6、ユニフォームについて

ユニフォームには必ず都県名を明記する。なお、少年男女においては都県名のみとし、校名は表示しない。

7、試合球について

試合球は公益財団法人日本バレーボール協会公認の下記を使用する。

男子：ミカサ V300W

女子：モルテン V5M5000

8、その他

- (1) 会場の開館時間は、両日とも 9 時 00 分とするが、各チームの入場時間を確認のうえ、入場すること。
- (2) 横断幕の掲示は当該試合チームを優先とし、禁止されている場所には設置しないよう注意すること。
- (3) ベンチには飲料水、救急用具等必要なもの以外持ち込まないこと。
- (4) 代表が決定した当該試合終了後、ただちにコート上で通過証の授与を行う。
- (5) 出場チームの入場については、全員が GLOBAL SAFETY の活用を必須とする。なお、チームの待機場所として会場 4 階観客席の指定された席を利用すること。
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策として、別紙感染症予防ガイドラインに従うこと。

8、試合中（感染症予防ガイドラインの抜粋）

- ・開始時・終了時のあいさつはアタックラインで、握手はしない。
- ・ベンチスタッフ・控え選手はマスクを着用する。
- ・ハイタッチ等選手間の接触や大声での歓声・声援は、出来る限り控える。
- ・コートチェンジの際はベンチをベンチ横にある消毒液で消毒してから移動する。
- ・ゲーム終了後はチームがフロアを退出して、競技委員の許可が出てから次のチームがフロアに入る。